

8-4-39 PM専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) PM 専門委員会の開催

建設コンサルタントがインフラ整備事業における PM/CM 方式や事業促進 PPP 方式等のマネジメント業務に参画し、業容の拡大を図ることを目的として、令和 7 年度は専門委員会を 10 回開催した。

(2) 令和 7 年度マネジメントセミナーへの参画

マネジメントシステム委員会傘下の専門委員会として参画した。

a) セミナーの概要

- ・開催日：令和 7 年 10 月 3 日（金）
- ・場所：ハイブリッド＋見逃配信方式
- ・聴講者数：1,375 名（アンケート回答者数）

b) PM 専門委員会対応箇所「第 2 講 CM 方式の更なる活用に向けて」

- ① マネジメント業務の必要性：国土強靱化や改正品確法などの社会的な背景からマネジメント業務の必要性等について解説した。
- ② マネジメント業務の概要：発注者を支援する方法の種類と相違、マネジメント業務の効果など、基本的な概念や考え方を解説した。
- ③ 業務実施上の課題とその対応事例：マネジメント業務経験者が業務を通じて得られた経験や業務実施上の課題を紹介した。また、業務実施上の課題への対応事例（3 事例）も紹介した。
- ④ 地方公共団体等での発注事例：地方公共団体、独立行政法人及び道路会社から発注公告された 3 業務について、業務の概要や仕様、さらに求められる役割等を紹介した。
- ⑤ まとめ：マネジメント業務経験者の経験や課題を踏まえ、人材育成、業務実施時の参考事例、自社の強みを活かした業務への参画について解説した。

(3) PM セミナーの開催

a) セミナーの概要

- ・開催日：令和 7 年 11 月 25 日（火）
- ・場 所：オンライン方式
- ・聴講者数：305 名

b) 講義内容

- ① 第 1 部：マネジメント業務の種類と概要、マネジメント業務に関する地方自治体ニーズ調査の結果を報告した。また基調講演として、能登半島地震・豪雨災害への対応状況などの最新動向等について講演いただいた。
- ② 第 2 部：「若手技術者が切り拓く未来－実践から学ぶマネジメント業務」をテーマに、マネジメント業務を経験した若手・中堅技術者から取組事例を紹介するとともに、業務経験から得られた視野の広がりや対応力などについて討論を行った。

(4) マネジメント業務のニーズ調査

4 年に一度の都道府県・市（844 団体）を対象としたマネジメント業務に対するニーズ調査を実施し、273 部署（243 団体）から回答を得た。

(5) 事業促進 PPP 方式に対する国との意見交換

国土交通省大臣官房技術調査課と GDL に対し、アンケートやヒアリング等による事例分析結果を基に、令和 7 年度は WG を 1 回開催した。

(6) 講師派遣、発注者との意見交換会

鉄道・運輸機構（11 月 11 日）、CM 協会関西支部（12 月 15 日）とマネジメント業務の普及拡大等について、意見交換を実施した。

2. 次年度の活動について

- (1) マネジメントセミナー、PM セミナーの開催により、協会会員企業に対しマネジメント業務に係る技術の習得とマネジメント業務の導入促進を図る。（継続事業）
- (2) マネジメント業務の導入事例を分析・評価し、仕組みやガイドラインに対する国土交通省への改善提案を実施する。（継続事業）
- (3) 2 年に一度の協会会員企業を対象としたマネジメント業務の受注実態調査を、国土交通省との共同調査として実施する。（継続事業）
- (4) 専門委員会が策定した CM 方式の活用の手引き（案）の改定に向けた検討を実施する。
- (5) 地方公共団体等への PM/CM 講師派遣を実施するとともに、土木学会や外部団体との連携を通じて、CM 方式等の普及を図る。（継続事業）
(PM 専門委員会委員長 松田 千周)